



学校教育目標 **自主 友愛 鍛錬** 教師も生徒も伸びる学校

＜第56回秋桜祭開催 「青春70連発 ～楽しめ！笑え！そして伝説へ！～」＞
～全校生徒の逞しさや力強さ、さらに伸びる可能性を大いに感じ取ることができました～

9月23日(金)、24(土)に第56回秋桜祭を開催いたしました。上記の秋桜祭テーマにありますように、今年度の秋桜祭は創立70周年記念行事を兼ねての開催となり、多くの来賓の皆様や保護者の皆様にご来校いただきました。生徒の学習の成果や活躍ぶりをご参観いただきましたことは、生徒の大きな励みになりました。誠にありがとうございました。コロナ感染防止による制限が解けたことで、生徒は普段の授業から生き生きと学習活動に取り組み、この秋桜祭に向けての活動にも仲間と協力しながら一生懸命に取り組んできました。私は、今までの頑張りや2日間の活動の様子から、全校生徒のもつ逞しさや力強さ、そしてこれからさらに伸びていく可能性を体全体で感じることができ、とてもうれしく思っています。以下に、簡単ではありますが、私の感想を記します。(※写真については紙面の都合上、一部のみ掲載します。ご了承ください。)

■2日間の秋桜祭は、開祭式から閉祭式まで、すべて3年生を中心とした生徒会役員の皆さんが力を合わせて進行してくれました。創意工夫のある演出を途中途中に組み込み、全校生徒の笑いを誘いながら盛り上げてくれました。3年生の活躍する姿を、1年生や2年生は憧れと尊敬の眼差しで見ているに違いありません。私も同じ気持ちを抱きました。新たな伝説にふさわしい秋桜祭にしてくれたことに感謝しています。ありがとうございました。開祭式での、各学級の意気込み発表は、各学級の個性がよく表れていて楽しかったです。

■吹奏楽部の演奏は、サントミュージゼでの交歓演奏会でも聴かせていただいています。今回は目の前で視聴しただけに、その迫力に圧倒されてしまいました。ステージ発表を見学に来ていた小学校6年生が驚いた様子で視聴していた姿がとても印象に残っています。吹奏楽部は10月に行われる長野県マーチングバンド大会に出場する予定です。ぜひ、聴く人すべてを魅了する演奏をし、次の大会への出場権を獲得してきてほしいです。

■美術部の展示作品は、一つ一つが力作で、中には販売すれば高額で売れるのではないかと思うような作品もありました。私は小中学校時代、図工や美術の成績は今一つでしたが、絵を描くことは得意で、何度かコンクールに入選し、賞状をもらったことがあります。しかしながら、美術部員の皆さんの作品はすべて、当時の私を超えるレベルで、圧巻です。これからも、一生懸命に活動に取り組み、今の力をさらに伸ばし、素晴らしい作品を完成させていってください。ステージバックや秋桜祭の看板はいつまでも飾っておきたいです。

■2日間のステージ発表は、出演してくれた皆さんの学習の成果や今までの努力の成果がとてもよく表れていました。緊張したと思いますが、それを感じさせない堂々とした発表には強く心を打たれました。観ている私たち全員を楽しませ、また



ステージバック



全校制作



コナンに扮した演出



意気込み発表



吹奏楽部の発表



美術部制作の看板

スピーチ発表



修学旅行レポ



有志のダンス



感動を与えてくれて、ありがとうございました。時間的な制限はありますが、有志の皆さんの発表がもう少し多くあればいいなと思いました。優れた特技をもっている人はもっとたくさんいるはずです。人前で披露することは、その特技をさらに伸ばす機会になります。

■校内に展示してある作品を、私は生徒が活動している光景を思い出しながら見て回りました。展示物一つ一つは生徒の学習してきた証となるので、優劣はつけられませんが、意欲をもって一生懸命に学習に取り組んできたことがひしひしと伝わってきました。また、中学校の担任をしていた頃、文化祭前日の準備の時間に、生徒の絵画の作品を踏んづけて、足跡をつけてしまい、生徒から非難された失敗も蘇ってきてしまいました。秋桜祭が終わってからも、展示物は大切な宝物として、保管しておいてほしいと思います。



学級展示



コス大の展示

■1日目の午後に行われた「青春の集い」(大玉送り・綱引き・リレー・大縄跳び)では、学級や縦割り学級の仲間が力を合わせ、声を掛け合いながら競技する様子が目に焼き付いています。全力で取り組む生徒の姿を見ながら、かつて私も学級担任として大声で応援していた頃の光景が思い出され、思わず涙ぐんでしまいました。小学校の運動会とは違う盛り上がりや勢いが感じられ、まさに「青春」という言葉にふさわしい全校での活動であったと思います。

グラウンド整備



大玉送り



綱引き



大縄跳び



リレー

※前日の雨で、グラウンドがぬかるんでいて、しかも水たまりが何カ所もできていましたが、天気予報を信じ、午後の開始までに時間があつたので、担当職員が整備をしてくれました。水たまりは数時間でなくなり、気温も上昇したおかげで、グラウンドコンディションがよくなり、何とか計画通りに実施することができました。生徒のパワーはもちろんのこと、職員のパワーも感じる事ができた「青春の集い」でした。

■2日目の前半では、丸子コスモス大学の修業式を行いました。今までの活動の様子だけではなく、展示作品やステージでの発表、学習カードの内容から、どの講座も生徒一人一人にとって、将来に生きる体験的な学びになったことを実感しています。講師の先生方と楽しそうに活動している生徒の姿が微笑ましかったです。お忙しい中にも関わらず、本校の生徒のために熱心にご指導いただきました講師の先生方には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

演劇講座の発表



感謝状の贈呈



■2日目の後半では、創立70周年記念行事として、本校の卒業生でもいらっしゃる落語家・立川談慶氏による記念講演をはじめ、カリヨンの鐘の音や校舎の今昔物語の視聴、新しい制服の披露を行いました。閉祭式では2日間の振り返りを行い、最後に生徒会長の素晴らしい挨拶で、大きな笑いと感動ともに、秋桜祭を締めくくることができました。2日間にわたって多くの保護者の皆様、地域の皆様に秋桜祭をご鑑賞いただきましたことに、職員一同、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

記念講演



閉祭宣言



新制服の披露



■10月3日(火)は、秋桜祭の第2部とも言える合唱コンクールを開催する予定です。午後の開催で、会場は丸子文化会館(セレスホール)ですが、保護者の皆様には、ご都合をつけてご来場、ご鑑賞いただければありがたく思います。全校生徒で決めたテーマ「青春70連発 ~楽しめ!笑え!そして伝説へ!」を達成するにふさわしい素晴らしい合唱コンクールなることを期待しています。

創立70周年記念写真

